

平成 24 年度第 1 回
東海地区大学図書館協議会研修会実施要領

日 時 平成 24 年 12 月 13 日（木） 13 時 30 分～17 時 00 分（13 時開場・受付）

会 場 名古屋大学附属図書館 中央図書館 5 階多目的室（名古屋市千種区不老町）

テーマ 「海外大学図書館にみる学習支援」

趣 旨 ここ数年来、日本の大学図書館において学習支援の重要性が謳われているが、なかなか実効的なサービスとはなっていない。金沢大学附属図書館、静岡大学附属図書館、名古屋大学附属図書館の三大学連携事業として平成 23 年度に行った香港、シンガポール、オーストラリアの大学図書館におけるラーニング・コモンズや学習支援に関する調査や、日米での比較等、学習支援への取り組みにおいて先行している海外での事例をとおして、日本の大学図書館での現状を確認し、今後、学習支援へどう取り組んでいけば良いのかについて考える。

【プログラム】

- 13 : 30 協議会研修会当番館館長挨拶
名古屋大学附属図書館館長 佐野 充
- 13 : 40
～ 14 : 40 報告
「香港、シンガポール、オーストラリアの大学図書館におけるラーニング・コモンズの整備及び学習支援の現状」
報告者：金沢大学大学教育開発・支援センター 准教授 山田政寛
三大学連携事業による海外大学図書館調査チーム
- 14 : 40 講演
～ 15 : 30 「大学図書館が実施する学習支援・教育支援サービス：北米の事例から見えるもの」
講師：三重大学附属図書館研究開発室 准教授 長澤多代
- 15 : 30
～ 15 : 40 （休憩）
- 15 : 40 パネルディスカッション「海外の事例から何を学ぶのか」
～ 16 : 50 コーディネーター：名古屋大学高等教育研究センター
近田政博准教授
パネリスト：山田政寛准教授、長澤多代准教授、
三大学連携事業による海外大学図書館調査チーム
- 16 : 50 閉会
- 17 : 00 名古屋大学中央図書館ラーニング・コモンズ見学（自由参加）
～ 17 : 30